平成12年〈2000〉8月号 No.744

県民の友

今月のこよみ
北方領土返還運動全国強調月間
道路をまもる月間
観光週間　1日～7日
食品衛生週間　7日～13日

県知事選挙
県議会議員補欠選挙
（欠員選挙区）
投票日 9月3日（日）

発行　和歌山県知事公室　広報広聴課　〒640-8585 和歌山市小松原通1-1　☎073（432）4111

果樹王国わかやま

～もも　収穫から消費者にわたるまでの2日間～

本県ではたくさんの種類の果実が生産され、市場関係者でも「国内で栽培できる果実の中で、和歌山で作られていないものを探すのは難しい。」と驚くほどです。

「果樹王国わかやま」の現状を、この季節（7～8月上旬）に収穫の最盛期を迎えているももを例に取り上げ、紹介します。

午前7：30　収穫

県内の主要産地は、桃山町、粉河町、かつらぎ町などの紀北地方です。中でも桃山町で生産されるももは、「あら川の桃」のブランドで親しまれています。

1年間の努力が報いられる収穫、農家の人の表情にも明るいものがあります。しかし、昨年この地域に発生した病気には大変苦しんだとのこと。伝染を防ぐため、県や農協の指導を受け、地域ぐるみでいち早く防風ネットを園の周囲に張り巡らし被害を最小限に押さえました。

こうした課題への素早い対応と、より良いものを作るためのたゆまぬ努力が、ももに限らず果樹農業の現場で積み重ねられています。

午後1：00　選果

選果場では、国や県の補助を受けた高性能選果機がフル稼働しています。農家から運び込まれたももが、ベルトコンベヤーを流れる間に自動的にサイズ別に仕分けされていきます。

荷づくりされたももは、全国の市場へ次々に大型トラックで運ばれて行きます。この選果場では、全体の約半分が大阪中央卸売市場へ出荷されています。

午前5：45　競り

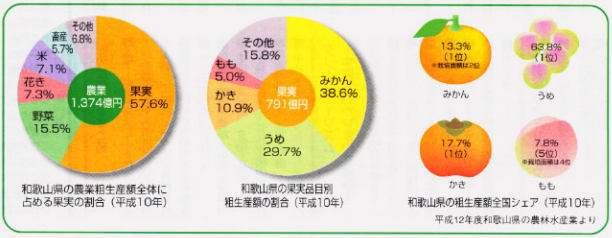
大阪中央卸売市場では、各産地から運び込まれたももの前で、競売り人の威勢のいい独特の発声が響く中、仲買人が次々に落札していきます。

落札されたももは、仲買人の手で仕分けられ、小売店やデパートへ運ばれていきます。

午前10：00　店頭

開店と同時に入ってきた人が、店内にただよう甘いももの香りに誘われ果物売り場にやってきました。形や色づきをチェックし和歌山産のももを買っていきました。

果実消費の伸び悩み、激しい産地間競争など本県の果樹農業を取り巻く環境は激しいですが、県は、試験研究機関の充実・強化、農業改良普及センターによる農家への迅速かつきめ細かい指導、高性能集出荷施設などの基盤整備、さらには、消費拡大のためのキャンペーン活動の実施など、様々な取組を通じて、「果樹王国わかやま」の一層の発展に努めています。



和歌山県の農業粗生産額全体に占める果実の割合（平成10年）

和歌山県の果実品目別粗生産額の割合（平成10年）

和歌山県の粗生産額全国シェア（平成10年）

平成12年度和歌山県の農林水産業より

古紙配合率80%再生紙を使用しています。

おしらせ INFORMATION

「県民の友」を掲載している和歌山県のインターネットホームページはhttp://www.wakayama.go.jp/

ハガキ・FAXで申込の時は……
※必要事項（希望講座名、住所、氏名(フリガナ)、年令、電話番号）を記入してください。

時…期日・時間　場…場所・会場　定…定員　対…対象・資格　費…費用　申…申込・応募方法　問…お問い合わせ　抽…希望者多数の場合抽選

8

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

募集

県営住宅入居（補欠）者

申込用紙配布 ①8月7～28日に各振興局建設部（海草振興局除く）、県庁住宅課②8月7～22日に各振興局（海草振興局除く）、橋本市、伊都郡内各町村、県庁住宅課、県住宅供給公社

申込方法 申込用紙に必要事項を記入し、8月31までに郵送（〒640－8585）、農業協同組合連合会（☎073(432)6885）、県住宅供給公社（☎073(428)8089）

団地名	下里町	〃 2・4	藤田1・2	手手1・3	野	橋本市	高野口町	笠田	西ノ岡
	1	2	2	2	4	3	2	2	2
戸数	4	4	4	4	2	3	2	4	2
	御坊市	御坊市	御坊市	御坊市	那賀郡	橋本市	橋本市	伊都郡かつらぎ町	伊都郡かつらぎ町

特定優良賃貸住宅入居者
中堅所得者対象。資格を満たせば一定期間家賃の減額補助があります。
問 県営住宅課、県住宅供給公社（☎073(432)6885、農業協同組合連合会（☎073(428)8089）

県ゆうあいスポーツ大会参加者
県内の知的障害者のスポーツ大会
時 11月5日　10時～
場 紀ノ井寺陸上競技場（和歌山市）
種目 陸上競技、立幅跳、走幅跳、ソフトボール投げ、フライングディスクなど
申 8月31日までに県ゆうあいスポーツ大会実行委員会（太陽の丘内）
問 申込先☎073(487)4352

三大学共同公開講座
テーマ 「癒し」
時 8月26日②9月30日③10月14日
場 ①高野山大学（高野町）②県立医科大学（和歌山市）、③和大生涯学習教育研究センター（和歌山市）
定 各講座100人（先着順）
申 往復ハガキに※必要事項と受講希望日を記入し、高野山大学教務課〒648－0280高野町高野山
問 申込先☎0736(56)5027

第2回県立図書館パソコン講座
時 9月14、16、17日　13時～
場 きのくに志学館（和歌山市）
費 1、500円
申 往復ハガキに※必要事項を記入し、8月31までに県立図書館文化情報課〒640－0051和歌山市西高松1－7－38
問 申込先☎073(436)9530

「紀淡海峡大橋」絵画コンクール
題材 あなたが考える世界最長の大橋
規格 四つ切り画用紙、一人1点
対象 県内及び淡路島在住の小学生
申 8月21日～9月14日に学校を通じて県庁総合交通政策課
問 申込先

「ものの大切にする心」を育てる運動推進ポスターコンクール
テーマ 省資源・省エネルギー、リサイクル運動の実践など
規格 四つ切り画用紙、一人1点
対象 県内在住の小・中学生
申 学校を通じて8月23～9月29日に県庁県民生活課
問 申込先

ふるさと誕生日（11月22日）記念ふるさとマップコンクール
県内を対象に、1日程度で回れる範囲の「まち歩き地図」を募集
対 小学生以上（グループ可）
申 9月29日までに県庁県民生活課
問 申込先

男女共同参画リーダー養成セミナー
時 9月4、18日、10月16、30日、11月27日、19時30分～
場 田辺女性センター（田辺市）
申 電話又はFAXに※必要事項と性別、職業を記入し、8月16日までに西牟婁地方教育事務所☎0739(26)7937、FAX0739(26)7939
※ 時保育あり（事前予約必要）
問 申込先

物価監視教室
時 10月20日　JR田辺駅9時出発
対 県内在住の5歳以上の方（昨年、一昨年参加者除く）49人（抽）
申 往復ハガキに※必要事項と性別、職業を記入し、8月31日までに県庁県民生活課
問 申込先

物価関係通信講座
時 10月1～平成13年1月
対 県内在住の15歳以上の方　100人
（昨年受講者除く）（抽）
申 ハガキに※必要事項と性別、職業を記入し、8月31までに県庁県民生活課
問 申込先

わくわく科学実験教室
時 9月9～10日（1泊2日）
場 紀北青少年の家（かつらぎ町）
対 小学4～6年生　30人（抽）
費 3、500円
申 ハガキ、FAXに※必要事項と学年、保護者氏名を記入し、8月21日までに（会場〒649－7112かつらぎ町中飯降131－3、TEL0736－22－5531）
問 申込先☎0736(22)5530

初級スポーツ教室
時 10月10日～12月24日
場 県体育力開発センター（和歌山市）
申 申込用紙を12月24日県体力開発センター（和歌山市）に提出
対 幼児・児童＝往復ハガキに※必要事項と生年月日、学年、保護者名を記入し、8月26日までに県体力開発センター〒640－8391和歌山市中之島2225（抽）成人＝9月3日9時～会場受付先着順（受講料徴収）
問 申込先☎073(431)7173

ホームヘルパー養成研修2級課程
時 ①10月4～31日の15日間②9月24日～10月15日の14日間
場 ①冬の浦リハビリテーションセンター（和歌山市）②上富田福祉センター（上富田町）（予定）
定 ホームヘルパー養成研修3級課程修了者①50人②60人（抽）
申 往復ハガキに※必要事項と職業を記入し①8月7～25日に冬の浦リハビリテーションセンター〒641－0011和歌山市毛見145②8月22～28日に県地域介護福祉支援センター〒646－0012辺市神島6－1
問 申込先☎①073(446)4811②0739(22)6589

要約筆記奉仕員養成講座
時 9月30、10月7、14、20日、10月4、18、25日、11月1、15、29日、12月6日　13時～（全回受講必要）
場 県身体障害者総合福祉会館（和歌山市）
申 和歌山市要約筆記会☎073(445)0881
問 申込先

グリーンツーリズム～体感！わかやまの夏休み～
パン作り体験、農業収穫体験など
時 8月28、29日（1泊3日）
場 那賀町、かつらぎ町、九度山町
定 10家族（グループ）40人程度（抽）
費 一人あたり1、000円
申 往復ハガキに※必要事項を記入し、8月21日までに県庁農林水産総務課
問 申込先

交通安全ファミリー作文
テーマ 「我が家の交通安全」
申 9月20日まで
問 県庁県民生活課

紀の故郷ふるさと塾
時 Ⅰ期①10月7～8日②セミナーハウス未来塾（全里町）②11月5～6日③山口県（予定）Ⅱ期12月16～17日④岡崎青少年の家（由良町）
対 18～40歳の県内在住の方（選考）
費 Ⅰ期3万円、Ⅱ期無料
申 8月31日までに各振興局県民行政部総務課、県庁青少年課
問 申込先

同和運動

「とべないほたる」をよんで

桃山町　調月小学校　1年　寺岡　沙織

この運動は、県同和教育委員会が毎年募集する同和運動啓発作文の入選作品を掲載しています。子どもたちがそれぞれの生活の中で素直に見つめた「人権」へのまなざし。私たち大人への呼びかけです。

（平成11年度入選作品）

くやしいなあ。みんなといっしょにとべてみたいな。きれいなはちょうみたいだな。ひとりぼっちなんていやだな。みんなといっしょにあそびたいな。きれいなみずをのんでみたいな。なきみそなんていやだなあ。

とべなかったときこんなきもちだったんだね。

わたしは、おいかけっこをしてころんだときがあるよ。ひざがすりむけて、ちがいっぱいたれてきて、わんわんなんていてしまった。でも、とべたちがいなかったよ。

とべないほたるのかわりにとべたちがつかまってくれた。「ありがとう」って、おもわずほろんってなみだがでてたんだね。

こまったときにたすけてくれたこがい、ほんとうのともだちだよ。わたしもほんとうのともだちになりたいな。

同和・人権問題の解決はわたしたちみんなの課題です。

6月号「県民の友」の同和運動について県民のみなさまから色々なご意見が寄せられました。
和歌山県の今後の同和・人権問題の取り組みについてあらためて掲載いたします。

目前に21世紀は「人権の世紀」あるいは「共生の時代」と言われ、世界や日本国内で「人権文化」を創造しようという気運が高まってきた現在、同和問題を人権問題の重要な柱として捉え、同和問題の解決に取り組むことによってあらゆる差別の解消につなげるとともに、あらゆる差別の解消をめざす中で同和問題の解決を図るという認識を持つことが私たちに求められています。

同和問題は日本社会の歴史的発展の過程において作られた身分階層構造に基づく差別であることを踏まえ、「人権尊重」という共通理念のもと、「行政の責務」であり「国民的課題」であることを認識したうえで、差別をなくすことが私たち県民一人ひとりの担うべきものとして受けとめ、みんなが手を携えて、差別をなくす輪を更に大きくすることによって、同和問題は必ず解決できるものです。

このような基本認識のもと、自らのかかわりにおいて、わが国独特の家意識、世間、非合理な迷信、疑似意識などにも視点を置く、今後さらに同和・人権問題の解決に向け積極的に取り組みます。

問合せ先
県福祉保健部同和室
☎073(441)2560

9

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

県庁・県教育委員会への郵便は　〒640-8585（県庁専用郵便番号、住所記入不要）○○○課あて
電話は　☎073(432)4111

園芸体験開放講座

時 9月14、24日　13時30分～
場 県農業大学校（かつらぎ町）
定 各25人（先着順）
申 往復ハガキに※必要事項を記入し、各講座開催10日前までに会場〒649－7112かつらぎ町中飯降422
問 会場☎0736(22)2203

魚の餌やり体験をしよう4

時 9月23日　14時～
場 県立自然博物館（海南市）
定 小学5年生以上　20人　**抽**
申 往復ハガキに※必要事項を記入し、9月8日までに県立自然博物館〒642－0001海南市船尾370－1
問 申込先☎073(483)1777

北方領土返還要求運動の標語

申 ハガキに※必要事項、性別、職業を記入し、北方領土返還対策協会〒102－0093千代田区平河町2－4－4第一東栄ビル2階
問 申込先☎03(3263)7691

ごあんない

子育て環境づくりシンポジウム

テーマ「子育ての輪をひろげよう」
時 8月24日　13～16時
場 紀南地域職業訓練センター（新宮市）※保育ルームあり
問 県庁児童家庭課

名前を調べる会と工作教室

夏休み中に集めた植物、昆虫・貝類や岩石などの名前を調べる
時 8月20日　10時～
場 きのくに志学館（和歌山市）
問 県立自然博物館☎073(483)1777

最新の医療・研究カンファランス

講演「肝細胞癌に対する最近の診断法と治療法について」ほか
時 9月9日　14時～
場 生涯研修・地域医療センター（紀立医大内、和歌山市）
問 会場☎073(441)0789

危険物取扱者保安講習

時・場 9月6、7、8日＝県民文化会館（和歌山市）、9月13日＝東牟婁総合庁舎（新宮市）、9月14日＝紀南文化会館（田辺市）、9月27、28日＝東燃ゼネラル石油和歌山クラブ（有田市）
申 8月22～24日に県庁消防防災課、各振興局地域行政課、有田市消防本部
問 県庁消防防災課

県優良工芸品推薦審査会出品

時 12月1日
対 県内で製造、加工された土産品（製造販売が1年未満のものを除く）
申 9月5～7日に、各振興局地域行政課（和歌山市内は市観光振興室）
問 県庁観光課、各申込先

環境会計ガイドブック

問 県庁環境生活総務課

宝くじ文化公演「上方お笑い芸能」

問 県庁文化国際課、各申込先

ジェトロ和歌山情報デスク開設

県内企業の貿易・投資、国際化を支援するため、海外の経済、貿易、産業などの最新情報の収集、提供や相談員による相談等を実施
問 ジェトロ和歌山情報デスク☎073(433)2837

児童扶養手当、特別児童扶養手当受給者のみなさんへ

現況届（所得状況届）は8月11日から9月11日の間に居住地の市町村へ提出してください。提出がないと、8月分以降の手当は支給されません。
問 各市町村、各振興局健康福祉部、県庁児童家庭課、県庁障害福祉課

同和対策第一日人間ドック

対 同和対象地域の関係住民の方で、今年度中に満年齢が40、45、50、55、60、65歳に達する方
申 11月30日までに各市町村又は隣保館へ受診申込書提出
問 県庁健康対策課、県立保健所、各市町村、市町村隣保館

試験

自衛官等採用

種目 ①2等陸・海・空士、曹候補士、曹候補学生、航空学生②看護学生、防衛医科大学校、防衛大学校
募集期間 ①8月7日～9月8日②9月14日～10月13日
問 県庁市町村課、各市町村、自衛隊和歌山地方連絡部☎073(422)5116

調理師

時 10月22日　10時～
願書配布 県庁生活衛生課、各保健所

県立高等技術専門校生徒

対 高卒以上＝高校卒業（見込）者、高卒程度＝高卒者と同等以上の学力を有すると認められる18歳以上の方（原則として30歳以下の方）
申 ◆和歌山高等技術専門校（和歌山市）☎073(477)1253
高卒以上＝自動車工学科20人、理容科20人、高卒以上＝高卒程度＝情報マネジメント科15人、生産機械科15人、電子工学科15人、デザイン木工科15人、建築科20人
◆田辺高等技術専門校（田辺市）☎0739(22)2259
高卒以上＝自動車工学科15人、高卒以上＝高卒程度＝OA経理科20人、塑性工芸科20人
◆新宮高等技術専門校（新宮市）☎0735(31)7229
高卒以上＝高卒程度＝溶接技術科15人、建築科20人
願書 各高等技術専門校、公共職業安定所で配布、10月2～12日受付
1日体験入校＝各校で9月23日に実施
9月4～12日に希望の専門校へ事前申込
問 各高等技術専門校

介護支援専門員

時 11月12日　10時～
受験手引配布 8月7日から県社会福祉協議会、県庁長寿社会推進課、各振興局健康福祉部、各市町村
申 9月4～18日
問 県社会福祉協議会☎073(435)5223

職業訓練指導員免許

種類 自動車整備指導員免許＝実技・学科試験、その他の職種＝学科試験・指導方法
時 10月15日　9時～
場 県立和歌山高等技術専門校（和歌山市）
費 学科＝3,000円、実技＝1,800円
申 9月7～14日に県庁労政職力開発課
問 申込先

高圧ガス製造保安責任者・販売主任者

時 11月12日　9時～17時
場 県立耐林高校（和歌山市）
願書配布 県庁消防防災課、各振興局地域行政課、高圧ガス保安協会和歌山試験事務所
申 8月28日～9月4日
問 高圧ガス保安協会和歌山試験事務所☎073(432)1896

行政書士

時 10月22日　13時～
場 和歌山ビッグ愛（和歌山市）
願書配布 行政書士試験研究センター、県行政書士会、県庁市町村課、各振興局地域行政課
申 8月15日～9月5日
問 行政書士試験研究センター☎03(5722)5746

職業訓練指導員免許

種類 自動車整備指導員免許＝実技・学科試験・その他の職種＝学科試験・指導方法
時 10月15日　9時～
場 県立和歌山高等技術専門校（和歌山市）
費 学科＝3,000円、実技＝1,800円
申 9月7～14日に県庁労政職力開発課
問 申込先

拝啓　県民のみなさまへ

このたび、和歌山県知事を退任することになりました。

振り返りますと、平成七年十一月、知事に就任して以来、県民の皆さんの声を県政に反映させることを心に誓い、県政に邁進してきた日々でありました。

道路をはじめとする交通基盤の整備や南紀熊野体験博の開催、県立医科大学の統合移転、女性100人委員会の設置など、住んでいて良かったと言えるふるさとづくりに精一杯取り組んでまいりました。

昨年秋には、多くの皆さんのご支持を賜り、知事に再選させていただき、二十一世紀への課題に対し、積極的に挑んでいく県政を進め、私自身、気力を振り絞り頑張ってまいりました。

しかしながら、体調が思うに任せず、果たしてこれで県民の皆さんの期待に応えていると言えるのか、苦しみ、悩み、考え続けて、これ以上

知事の職にとどまることは、県民の皆さんにかえってご迷惑をおかけすると判断し、断腸の思いで退任する決意をいたしました。

任期途中ではあり、大変心苦しい限りでありますが、どうかご理解をいただきたいと存じます。

長らく親しんでいただきました私の「拝啓県民のみなさまへ」も、これで最後となります。ご愛読ありがとうございました。

今日までの温かいご支援、ご協力に深く感謝を申し上げますとともに、100万県民の皆さんのご健康とご多幸を心からお祈り申し上げ、ごあいさつといたします。どうもありがとうございました。

平成十二年七月十三日

和歌山県知事　西口勇

わかやま北南NEWS

県政広報番組紹介

県政がわかる、納得、身近になる

テレビ テレビ和歌山

テイクオフきのくに21 毎週日曜日
10時～、(再) 22時30分～

8月20日 産学官交流が拓く和歌山の未来
8月27日 第33回県民文化祭／根来塗
9月 3日 まちづくりを支える「地籍調査」
9月10日 長寿社会を迎えて

県民チャンネル 月～金曜日 20時55分～
県政フラッシュ 金曜日 17時40分からのニュースライフライン内

ラジオ 和歌山放送

県民マイク 土曜日 14時30分～
県庁だより 毎 日 11時40分～,(再) 18時～

FMCO・CO・LO 76.5MHz
ワカヤマ・エメラルド・サンシャイン
土曜日 11時～

文字放送 テレビ西日本 511#
紀の国・和歌山情報 毎日 5～24時

催し

県総合運動球技センター ☎0736(62)4029

親子押花展 8月5～20日

片男波公園万葉館 ☎073(446)5553

特別企画展「里中満智子 万葉シアター原画展」
9月1日～11月5日

わかやま館 ☎073(448)0070

●サマーフェスティバル IN わかやま館
和歌山の素晴らしき「海」展 8月2～27日
車本の海をテーマにした写真展や身近な磯の生き物の展示
館前イベント
エレクトーン演奏／氷の芸術「アイスカービング」／ハワイアンフラ 8月12日
エレクトーンマラソンコンサート 8月13日
●ドームシアター新映像
「アラスカ」～ベールを脱ぐ地球の頂上の楽園～
今も水河時代のなごりが残るアラスカ。そこには過酷な環境にうち勝ち、必死に手節を生きぬいていく動物たちの姿があります。ありのままの自然を映像化しました。

お気軽にどうぞ

交通事故相談 ☎073(441)2359

【常設相談】月～金曜日（東牟婁振興局は水曜日を除く）
場所 県庁交通事故相談所、東牟婁振興局
【弁護士による相談】●県庁交通事故相談所
8月21日、9月4日 受付 13～14時 ●東牟婁振興局 8月18日、9月8日 受付 正午まで
【巡回相談】●西牟婁振興局 8月9日 ●伊都振興局 8月23日 受付 11～15時

県民相談 ☎073(441)2356

【常設相談】月～金曜日 場所 県庁県民相談室
【弁護士による相談】8月25日、9月8日
場所 県庁県民相談室 受付 9～11時
【移動相談】①安宅総合センター（日置川町）8月18日 ②粉河町役場（粉河町）8月29日 ③きび会館（吉備町）9月5日 ※①西牟婁振興局☎0739(26)7906 ②那賀振興局☎0736(61)0005 ③有田振興局☎0737(64)1255へ電話予約必要（先着10人）

高齢者相談 ☎073(435)5212

場所 県高齢者総合相談センター（和歌山ビッグ愛7階）
【常設相談】月～金曜日
【弁護士による相談】8月18日、9月14日 要電話予約

ボランティアによる清掃登山（橋本市・三石山）

夏の草刈り大作戦

よみがえる「熊野の森」

熊野古道沿いに自然林をよみがえらせようと、昨年、南紀熊野体験博を契機に多くのボランティアや地域の皆さんが参加し、1万本以上の広葉樹の苗木を植樹しました。

この新しい森を守り育てるため、今回、中辺路町の針地蔵・古道ヶ丘・高原・滝尻の本宮町の祓所・伏拝・三軒茶屋の植栽地で下草刈りを実施しました。

この時期、地道で単調な下草刈り作業は、暑さも加わり大変厳しいものですが、苗木の成長には大切な作業です。

これからも、新たな森づくりを進めていくうえで、植栽地での作業など皆さんの協力が必要です。

（中辺路町、本宮町）

子どもから大人まで楽しめます

野上町ふれあい公園

生石高原と並ぶ新名所として、ふれあい公園が7月16日、野上町にオープン。芝生のろばをはじめ、パークゴルフ場やオートキャンプ場、ふれあい館などがあり、子どもから年寄りまで楽しくふれあい、交流できる場所となっています。また、わんぱく広場には北欧情緒たっぷりの巨大遊具「ノアディ城」が設置されています。

隣接した「県動物愛護センター」が同時にオープンし、両施設を合わせると広さ約20ヘクタールの県下有数規模の緑あふれる公園です。

問合せ先 野上町ふれあい館☎073(489)5300

紀伊半島民俗芸能祭 2000

和歌山・奈良・三重に伝わる民俗芸能の公演とシンポジウム「子どもたちへの伝承」

◆日時 8月27日 10:00～
◆場所 かつらぎ総合文化会館（かつらぎ町）
◆公演入場整理券配布 県教育委員会文化財課、伊都地方教育事務所、かつらぎ町教育委員会
◆問合せ先 県教育委員会文化財課

県農林水産業まつり

ふるさと物産展、朝市、サツマイモ掘り体験など

日 時 9月9、10日 9:00～
場 所 和歌山マリーナシティ「WAVE」など（和歌山市）
問合せ先 県庁農業振興課

世界リゾート博記念イベント

スターライトシンフォニー in 和歌山マリーナシティ

「きらめく笑顔で輝く地球を」をテーマに、光と音で染め上げるスペシャルイベント

8/12～20

場 所 和歌山マリーナシティ（和歌山市）
開 場 17:00
点 灯 19:15頃（日没後）
イベント 17:30～21:00
花 火 21:00～21:10

イベントシンボル「笑顔の地球」
来場者の笑顔を撮影、地球型オブジェに貼り、笑顔でいっぱいの地球にします。

スターライトシンフォニー
宇宙空間のようなイルミネーションで彩った会場に、照明やレーザー光線が加わり、21世紀への夢と希望の光に包まれた地球を華やかに演出します。

問合せ先 世界リゾート博記念財団事務局 ☎073(441)2070

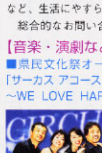
奏でたい！伝えたい！心の賛歌 第33回和歌山県民文化祭

文化の香り高い郷土づくりをめざして、毎年開催している県民文化祭も今年で33回目。今年のテーマは、多数の応募の中から金屋町の鳴村明子さんの作品に決定しました。9月から県内各地で開催する催しは、県民の皆さんの文化活動の成果や質の高い優れた芸術作品など、生活にやすらぎと潤い、そして、感動を与えるものがいっぱいです。今月号は、9月中頃までの催しを紹介します。

総合的なお問い合わせは、県庁文化国際課へ。

【音楽・演劇など】

■県民文化祭オープニングステージ「サーカス アコースティック コンサート」～WE LOVE HARMONY！～



9月3日 16:00～ 県民文化会館大ホール 一般3,000円 小・中・高生、大学生2,500円（当日一般3,500円 小・中・高生、大学生3,000円）

■第16回紀南合唱祭 無料
9月3日 13:30～ 紀南文化会館大ホール

■ロビーコンサート 無料
～バロック音楽の夕べ～（仮称）
9月4日 18:30～ 県民文化会館県民ロビー 整理券配布 県民文化会館

■名作シネマシアター
小津安二郎監督「晩春」他3本
9月4日 10:00～ 県民文化会館小ホール 一般500円 小・中・高生、大学生350円

■流友会謡曲大会 無料
9月9日 13:00～ 県民文化会館小ホール

■第5回名月に舞う 無料
9月12日 18:00～ 県立近代美術館・博物館前庭

■伊都管楽アンサンブル第16回定期演奏会
9月15日 14:00～ かつらぎ総合文化会館 一般500円 中・高校生300円 小学生以下無料

【展覧会】

■20周年記念 花のきらめき いけばな展 無料
9月15～17日 10:00～ 県民文化会館県民ギャラリー

【講座・文芸など】

■第8回和歌山県川柳大会 無料
9月3日 13:30～ 和歌山ビッグ愛

※各催しは、都合により変更される場合があります。

第12号 平成12年8月1日
発行：和歌山県議会　編集：和歌山県議会事務局　〒640-8585 和歌山市小松原通1-1 ☎073(432)4111(代表)

和歌山 県議会だより

6月定例会

二十一世紀に輝く和歌山県の創造に向けて
県議会の新体制決まる

県議会六月定例会は、六月二十七日から七月十三日までの十七日間の日程で開かれました。この六月定例会では、開会日冒頭皇太后陛下崩御に対する黙とうが行われ、「和歌山県過疎地域における県税の特別措置に関する条例」案や「工事請負契約の締結について」、また、人事案件など計二十議案、知事専決処分報告五件がいずれも原案のとおり可決、同意、承認されました。

また、この定例会では、議長、副議長の辞職に伴う選挙が行われ、議長に阪部菊雄議員、副議長に尾崎要二議員が選出されるとともに、常任委員会委員等の選任も行われました。

なお、西口勇知事は議会最終日に議長あて退職の申し出を行い、議会で同意されました。

議　長
阪部　菊雄

副議長
尾崎　要二

就任のごあいさつ

このたび、私どもが県議会議長並びに副議長の重責を担うことになりました。

まことに身に余る光栄であり、その使命と職責の重大さを痛感しているところであります。

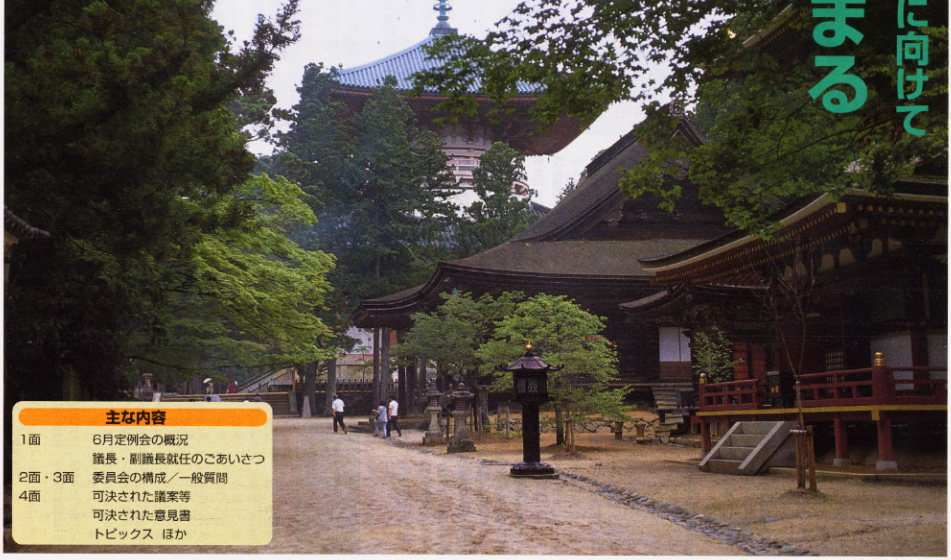
今、まさに二十一世紀を目前にして時代は大きな転換期に入っております。

本県では、来るべき新世紀を見据えこれまでの取り組みによる成果と豊かな自然、歴史、文化などの特性を活かした計画が進められており、二十一世紀に輝く和歌山県の創造に向けて、新たな展望が開かれつつあります。

一方、現下の社会経済情勢は、厳しい状況にあります。少子・高齢化、高度情報化、環境、経済の問題など様々な課題への対応に、県議会の果たす役割はますます重要になっております。

こうした情勢の中で、活力に満ちあふれ真に豊かな住みよい和歌山県を築くため、県民の皆様方のご期待にこたえられるよう、全力で取り組んでまいりたいと決意を新たにしているところであります。

どうか、今後とも皆様のより一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。



金剛峯寺境内伽藍地区

主な内容

1面	6月定例会の概況
	議長・副議長就任のごあいさつ
2面・3面	委員会の構成／一般質問
4面	可決された議案等
	可決された意見書
	トピックス　ほか

6月定例会より

六月二十七日に開会した本会議において、西口知事が、皇太后陛下の崩御に対し哀悼の意を表し、次いで議案の提案理由の説明とともに、県政の構造改革への取り組みなど、最近の県政の主な動きについて報告がありました。

質疑、一般質問は、七月四日から七月七日までの四日間にわたり、十議員が登壇し、県政各般にわたる諸問題について活発な議論が展開されました。主な質問と、これに対する知事や関係当局の答弁要旨は、次のとおりです。

（要約抜すい）

知事説明要旨（六月二十七日）

西口知事は、県政の最近の動きについて次のように報告しました。

二十一世紀を目前に控えた今、県政の構造改革に取り組み、挑戦の県政を進めるときである。

【機構改革】を様化する環境行政推進のため生活文化部を環境生活部に改編し、高速道路の整備促進のため土木部の体制を強化した。また、和歌山工科大学の開学に向け工科系大学整備室を、地域経済の活性化のため産業推進課を、うめ対策元年のため暖地園芸センターにうめ部を設置した。

【財政運営プログラムⅡの策定】既存の事務事業を見直し、財源をより効率的・重点的に配分し、諸課題に対応するため、歳出削減等の目標額を含む財政運営プログラムⅡを策定し、財政健全化に取り組みたい。

【橋本市の産業廃棄物問題】橋本市、橋本市農業協同組合とともに、農作物の安全宣言を行った。周辺の土壌及び関連公共用水域等の調査を行った。環境基準を満たしていた。焼却炉の撤去等については、業者に対し措置命令違反による告発を行い、代執行に着手した。住民健康診断については、合意を得たい早期に実施し健康不安の解消に努めた。

【放射性物質搬入事件】住友金属工業（株）和歌山製鉄所に搬入された輸入コンテナから放射線が検出された事態は、県民に大きな不安を与えたが、関係者のご協力により、周辺の環境に影響を及ぼさず、迅速、安全に処理が行われた。今後、危機管理体制の充実に努めたい。

【介護保険】四月から開始された介護保険制度は、順調にスタートした。今後「わかやま長寿プラン２０００」に基づき、介護保険施設及び在宅サービスの基盤整備など、本制度の推進に努めたい。

【うめ生産本良対策】研究機関設置に向け検討に入っており、新たな試験研究を推進し産地支援対策を実施したい。

【国際交流】ブラジルとペルーの和歌山県人会を訪れ、創立記念式典等に参加した。また、中国山東省政府代表団が訪れ、広く意見交換を行った。今後、国際交流の一層の推進を図ってまいりたい。

（平成12年7月13日選任・就任）

自民……自由民主党県議団　県民クラブ……県民クラブ
共産……日本共産党県議団　新保守…新保守クラブ
開政クラブ……開政クラブ　21ク…21世紀クラブ
公明……公明党県議団

建設委員会（定数8人）

委員長 和田 正人（和歌山市選出　県民クラブ）
副委員長 宇治田栄蔵（和歌山市選出　自民）
委員 門 三佐博（伊都郡選出　自民）
委員 西本 長弘（有田郡選出　自民）
委員 宗 正彦（海草郡選出　自民）
委員 橋本 進（和歌山市選出　自民）
委員 中山 豊（海南市選出　共産）
委員 森 正樹（和歌山市選出　公明）

文教委員会（定数8人）

委員長 山下 直也（和歌山市選出　新保守）
副委員長 吉井 和視（有田郡選出　自民）
委員 小川 武（和歌山市選出　自民）
委員 平越 孝哉（伊都郡選出　自民）
委員 下川 俊樹（新宮市選出　自民）
委員 金田 眞（新宮市選出　共産）
委員 大江 康弘（和歌山市選出　開政ク）
委員 新田 和弘（和歌山市選出　公明）

特別委員会

◎委員長　○副委員長

（平成十一年五月十八日選任・就任　半島振興法対策特別委員長に平成十二年七月十三日選任・就任）

関西国際空港対策特別委員会（定数11人）

◎永井 佑治　○山下 直也
坂本 隆男　小川 武
木下 善之　橋本 進
田中 至弘　鶴田 敬文
下川 俊樹　中村 正樹
松本 貞次　玉置 公良

半島振興法対策特別委員会（定数12人）

◎松本 泰造　○尾崎 要二
宇治田栄蔵　木下 秀男
平越 孝哉　高瀬 勝助
向井 嘉久蔵　金田 眞
大江 康弘　新田 和弘
飯田 敬文　神田 政日

水源地対策特別委員会（定数12人）

◎佐田 顕一　○新島 菊雄
岡部 泰　○小原 正彦
○野見山 海　山田 正彦
門 三佐博　西本 長弘
宗 正彦　大沢 太郎
谷 洋一　吉井 和視
中村 裕一　中山 豊
吉井 和視　高田 由一
中山 豊　高田 敬文
富安 民治　原 日出夫

議会運営委員会（平成十一年十月十三日選任・就任）

○吉井 和視
○大沢太太郎
宇治田栄蔵
小川 武
武 正彦
鶴田 至弘
原 日出夫

図書委員会（定数12人）

委員（12人）は議会運営委員会委員の兼任

別委員会（定数12人）

中村 裕一
新田 和弘
飯田 敬文
中山 豊
高田 由一
高田 敬文
富安 民治
原 日出夫

質問及び答弁要旨

行財政改革

市町村合併について

市町村と住民の自主的判断が最も重要である。

地方分権の進展など市町村をとりまく情勢の変化にともない、市町村の行政体制の整備充実が求められており、市町村の将来のあり方について、この議論を深めることは重要である。

このため、民間有識者などからなる懇話会を設け、意見を聞きながら、市町村合併推進についての要綱を策定したい。

新学習指導要領

「総合的な学習の時間」について

新学習指導要領は、ゆとりの中で「生きる力」を育むことを目的として改訂された。こうした中で幅広く主体的に学習する「総合的な学習の時間」が創設され、創造的な学習活動を行うことが求められている。

教員の配置についても、より弾力的な配置を検討したい。

本年度から、学校と家庭・地域が連携した実践研究を行い、県内小中学校で役立てたい。

今後も、知・徳・体、バランスのとれた豊かな教育の実現に努めたい。

うめ生産本良

調査報告に対する県の見解と今後の取り組み

県うめ対策研究会の報告は、科学的な調査研究や測定データに基づき、学問的知見を総合し検討判断されたものである。

なお、この報告の中には残された試験研究課題も提示されており、幅広い調査研究や産地支援対策が必要である。

特に、日本一のうめ産地にふさわしい地域密着型の研究機関の設置に向け、検討を進めるとともに、大気環境調査について、化石燃料約指標物質を用いた暴露試験を現地で実施中である。

ナショナルトレーニングセンター

誘致の決意と取り組みについて

日本のスポーツ競技力を世界水準まで高めることを目的とした大規模総合施設であるナショナルトレーニングセンターを誘致することは、本県の魅力を世界に発信する機会となり、県の活性化に寄与する。

今後とも誘致実現に向け、関係部局による連絡協議会を組織し、国に働きかけを強めてまいりたい。

なお、コスモパーク加太への誘致についても、大きな関心を持っている。

常任委員会メンバー

総務委員会（定数8人）

委員長 永井 佑治（和歌山市選出 自民）
副委員長 神出 政巳（海南市選出 新保守）
委員 堀本 隆男（西牟婁郡選出 自民）
委員 木下 善之（橋本市選出 自民）
委員 高瀬 勝助（和歌山市選出 自民）
委員 井出 益弘（和歌山市選出 自民）
委員 鶴田 至弘（和歌山市選出 共産）
委員 玉置 公良（西牟婁郡選出 21ク）

福祉環境委員会（定数7人）

委員長 向井嘉久藏（橋本市選出 自民）
副委員長 山田 正彦（那賀郡選出 自民）
委員 阪部 菊雄（伊都郡選出 自民）
委員 尾崎 要二（海草郡選出 自民）
委員 村岡キミ子（和歌山市選出 共産）
委員 冨安 民浩（日高郡選出 開政ク）
委員 松本 貞次（有田郡選出 県民ク）

経済警察委員会（定数8人）

委員長 松本 泰造（有田市選出 自民）
副委員長 飯田 敬文（那賀郡選出 県民ク）
委員 新島 雄（和歌山市選出 自民）
委員 大沢広太郎（田辺市選出 自民）
委員 谷 洋一（東牟婁郡選出 自民）
委員 町田 亘（西牟婁郡選出 自民）
委員 中村 裕一（御坊市選出 開政ク）
委員 野見山 海（田辺市選出 21ク）

農林水産委員会（定数8人）

委員長 佐田 顕一（那賀郡選出 自民）
副委員長 坂本 登（日高郡選出 自民）
委員 小原 泰（東牟婁郡選出 自民）
委員 木下 秀男（日高郡選出 自民）
委員 高田 由一（西牟婁郡選出 共産）
委員 江上 柳助（和歌山市選出 公明）
委員 原 白出夫（田辺市選出 新保守）

財政運営プログラム

外形標準課税について

外形標準課税は、増税を目的としたものではなく、地方分権を支える安定的な地方税源の確保を図るものと考えており、その導入に際しては、中小企業への配慮が必要と考えている。

地方分権推進のためには、地方財政基盤の充実が不可欠であり、国と地方の税源配分の見直しによる地方税の充実策や交付税率の引き上げ等を国に対して要望している。

白浜町の観光客激減対策

県の現状認識と対応について

民間需要が低迷している中、宿泊観光客数は全国的に減少しており、白浜町も平成四年をピークに減少、厳しい状況にある。しかし本年の白浜温泉への宿泊客数は伸びており、やや明るいきざしが見えてきた。

県としては、各都市でのキャンペーンなどを行い、観光客誘致に取り組んでいる。

南紀白浜空港東京便増便などを契機に集客エリアの拡大を図りたい。

地域活性化対策

イノブタによる地域活性化について

すさみ町ではイノブタを町のシンボルとして全国に名を知られる特色ある町づくりを進め、地域活性化のための観光資源として大きな役割を果たしている。県では今後とも、イノブタ生産者の経営安定と生産拡大を図るための事業を推進するとともに、町が実施する地域おこし活動への支援を引き続き行っていきたい。

また黒潮牧場の観光資源としての活用方策等について地元と検討したい。

環境行政のあり方

産業廃棄物問題について

産業廃棄物については、県下各地で不法投棄や不適正処理が問題となっている。県としては、産業廃棄物の不法処理対策と未然防止のため組織の充実・強化を進めていく。廃棄物処理に携わっている業者の果たす役割と責任は大きく、適正な処分を行うよう強く指導する。

許可等に当たっては厳正に審査し、住民の声を反映させるとともに、違法行為については厳重処分で対応する。

林業問題

「外材輸入規制は困難」なのか

木材輸入の拡大は、県内林業に与える影響が非常に大きく、要因であると懸念している。しかし世界の自由貿易の枠組み等から、輸入規制を行うことは極めて困難な状況となっている。

そのような中で、県は政府に対し関係団体と一体となって現行の木材関税率の堅持について要望を行ってきた。

県の豊かな森林資源の有効活用に向け、長期的視点に立った林業振興を図ってまいりたい。

わかやま女性100人委員会の提言

県政に果たした役割について

これまで多くの提言をいただき、うち77件が県政に反映された。

100人委員会は、県政に対する意見をいただくだけでなく、県からの説明責任の場でもあり、真剣にふるさとを考えるすばらしい女性たちとの出会いの場でもあった。

個々の提言の施策への反映もさることながら100人委員会の功績は、常に県民の視点に立った行政を進めるという姿勢を定着させたところにあると考えている。

このほか、次のような質問がありました。（抜すい）

- 森林の保全と林業活性化について
- 漆器組合全国大会に向けて
- 低脂肪乳による食中毒について
- 建設残土、建設廃材等の現状と課題
- 雑賀崎埋め立ての費用対効果
- バカンス法（長期連続休暇法）について
- 心の行政について
- 障害者に温かい行政の手を
- 介護保険について
- 環境税制定について

可決された議案等

六月定例会では、条例案件六件、人事案件六件、その他案件八件、知事専決処分報告五件が審議され、そのすべてが原案どおり可決、同意、承認されました。

[条　例]

○和歌山県過疎地域における県税の特別措置に関する条例
○和歌山県環境衛生適正化審議会条例の一部を改正する条例
○社会福祉法人の助成に関する条例等の一部を改正する条例
○南紀白浜空港条例の一部を改正する条例
○和歌山県高等学校定時制及び通信制課程修学奨励金貸与条例の一部を改正する条例
○和歌山県使用料及び手数料条例の一部を改正する条例

[その他案件]

○訴訟の提起について（県営住宅家賃の滞納等に伴う住宅明渡し及び滞納家賃等の請求の訴訟）
○工事請負契約の締結について（国道168号道路改築［仮称熊野川1号トンネル］工事）
○工事請負契約の締結について（田辺印南線道路改築［仮称上芳養トンネル］工事）
○工事請負契約の締結について（村道市老谷線［不動トンネル］道路改良工事）
○工事請負契約の締結について（和歌山県農林水産総合技術センター・果樹園芸試験場建築工事）
○工事委託契約の締結について（国道371号道路改築事業に伴う和歌山橋本・紀伊山田間市盤誘線橋拡幅工事）
○工事委託契約の締結について（紀の川流域下水道［伊都処理区］伊都浄化センター建設工事）
○工事請負変更契約の締結について（紀の川流域下水道［伊都処理区］伊都幹線管渠工事）

[知事専決処分報告]

○平成十一年度和歌山県一般会計補正予算
○和歌山県税条例の一部を改正する条例
○訴訟の提起について
○医療事故に係る和解について
○建物収去土地明渡請求事件に係る和解について

可決された意見書

県議会では、県民の福祉や利益になることを要望決議し、また意見書にまとめて、国や関係機関に提出しています。

六月定例会で可決された意見書は次のとおりです。

○道路特定財源の堅持等に関する意見書
○資源循環型施策の充実に関する意見書
○JR紀勢本線のトイレ無し普通列車撤廃を求める意見書

トピックス

近畿二府七県議会議長会

・平成十一年十一月二十二日
京都府で開催
本県提出の議案「食料・農業・農村基本法に関連する施策の充実について」が議決され、農林水産省、内閣官房等関係先に要望。

・平成十二年四月十四日　滋賀県で開催
本県及び奈良県提出の議案「青少年の健全育成対策の充実および基本法の制定について」が議決され、文部省、厚生省等関係先に要望。

紀伊半島三県議会サミット

・平成十一年八月三日　奈良県で開催
和歌山県、奈良県、三重県の各県議会議長が、三県に共通する広域的な課題をテーマに話し合い、相互に緊密に協力・連携しながら紀伊半島地域の振興を図ることを目的として開催　新しい全国総合開発計画に位置付けられた太平洋新国土軸を構成する「伊勢湾口道路」、紀淡連絡道路「東海南海連絡道路」の一部整備基本整備計画及び近畿圏基本整備計画への推進キャンペーンを展開している。県議会においても、委員会等へノー上着・ノーネクタイで出席することを奨励することにより、軽装の定着を図り、温暖化防止への喚起を促すことを申し合わせたもの。

・平成十二年四月十二日　奈良県で開催
和歌山、奈良、三重、三県の正・副議長、事務局長及び各県林業関係団体代表者が参加し、紀伊半島の森林・林業・木材産業の振興についてをテーマに「森林サミット」を開催し、現状と課題についての報告並びに意見交換を行い、森林・林業・木材産業基本政策の確立を求める決議を採択し、農林水産省に要望。

関西夏のエコスタイル・キャンペーンの取り組みについて

平成十一年度の関西夏のエコスタイル・キャンペーンの取り組みとして、七月三日から九月三十日までの実施期間中における本会議以外の委員会等への出席については、ノー上着・ノーネクタイで取り組むことを申し合わせた。

これは、関西二府七県の自治体等で組織する「関西広域連携協議会」が、地球温暖化防止及び関係産業の振興を図ることを目的に、軽装を通じた省エネルギーの推進キャンペーンを展開しているもの。

太平洋新国土軸推進府県議会議長連絡協議会

［平成十一年七月二十九日、十一月十七日］

太平洋新国土軸構想の早期実現を図るため、「近畿圏、中部圏の基本整備計画の策定に当たり、太平洋新国土軸の形成に不可欠な海峡横断プロジェクトをはじめとする交通基盤の整備を明確に位置づけること」及び「紀淡連絡道路、伊勢湾口道路、豊予海峡道路等の海峡横断プロジェクトをはじめとする広域的な交通体系の調査を促進し、事業の具体化を図ること」などが議決され、国土庁、運輸省、建設省、大蔵省等関係先に推進を要望。また講演会を開催。

テレビ・ラジオの放送

県議会では、本会議場での一般質問等の様子を当日の夜にテレビ・ラジオにより県民の皆様にお知らせしています。

県議会手話だよりについて

県議会では、主に聴覚障害者の方を対象に手話等による議会情報のテレビ放映を行っています。(30分番組：各議会閉会後に放映)

虚礼廃止にご協力ください

県議会では「議員の政治姿勢と虚礼廃止に関する決議」や公職選挙法に基づき、虚礼を廃止した議員活動を行っています。県民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

議員の資産公開について

県議会議員の政治倫理の確立を目的に制定された資産公開条例に基づき、平成12年度の資産等補充報告書（平成11年中の補充報告等）が平成12年7月3日から公開され、閲覧が実施されています。

報告書の保存期間は5年間で、閲覧については県内に住んでいる方であればだれでもできます。

閲　覧　休日を除き、午前9時から午後5時45分まで県議会総務課で。

県議会(本会議)の傍聴は

県議会本会議は公開となっていますので、原則として、だれでも傍聴できます。

自分たちの選んだ議員によって構成された県議会が、どのようなことを、どのように審議するのかを一度ご覧になってはいかがですか。

県議会は、年4回(2月、6月、9月、12月)に開催される「定例会」と、必要がある場合、臨時に開催される「臨時会」があります。

傍聴を希望される方は、開催日等お確かめください。

くわしくは、県議会事務局議事課 ☎(073) 441－3570へ

請願・陳情をするには

県民の皆さんの希望や意見を直接県政に反映させるために、請願書や陳情書を県議会に提出することができます。

請願書を提出するには、

① **請願の要旨及び請願の理由**
② **提出年月日**
③ **請願者の住所・氏名**（法人の場合は、その名称及び代表者の氏名）

を記載し、押印のうえ、県議会議員の紹介署名（1人以上）を付して提出してください。

提出された請願は、所管の常任委員会で審査のうえ、本会議で採否を決め、採択されたものは、知事や関係機関に送付して、その実行を求めます。

陳情については、その写しを全議員に配付して、委員会の審査等の参考にします。陳情の様式は、請願に準じたもので結構ですが、請願のように議員の紹介は必要ありません。

くわしくは、県議会事務局議事課 ☎(073) 441－3570へ

表　彰

永年にわたり県政の推進と郷土の発展に尽くした功績により、次のとおり表彰されました。

・監護表章

平成11年	秋	平越　孝哉	議員
		町田　亘	議員
平成12年	春	木下　秀男	議員

編集だより

県議会の広報誌「和歌山県議会だより」特集号は、年1回発行しています。

今回は、6月定例会の報告を中心に編集していますが、議長・副議長及び常任委員会委員等の改選がありましたので、紹介しています。

これからも県民の皆様に親しまれる内容にしていきたいと思いますので、ご意見、ご感想をお寄せください。

県議会事務局調査係 ☎ (073) 441－3580